

令和6年度 自転車活用推進計画ネットワーク会議 議事要旨

○日時：令和6年8月8日(木) 13:30～14:50

○会場：長野県庁 西庁舎 111号・112号会議室

- 議事：（1）令和5年度における自転車関連施策の状況について
（2）長野県自転車活用推進計画の改訂について
（3）その他（「Japan Alps Cycling Road」について、自転車用ヘルメット着用促進について 他）

○議事概要

- （1）令和5年度における自転車関連施策の実施状況について

<説明資料> 第2次長野県自転車活用推進計画の令和5年度実績報告

① 県民文化部 暮らし安全・消費生活課（「安全・安心」：施策1～5）

（関係部署：長野県教育委員会 保健厚生課・長野県警察交通部 交通企画課）

- 警察署や学校の生徒会の皆様と連携し、朝の登校時間に自転車用ヘルメット着用啓発、自転車のルール向上の呼びかけを行った。
- 事業所に対する啓発の充実することが出来なかった。
- 県広報紙をはじめとする様々な広告媒体を活用して自転車の安全利用や通行ルールの遵守などについて広く周知を行った。
- 自転車用ヘルメット購入支援事業を創設し、自転車用ヘルメットの着用促進を図った。
- 教育委員会では、学校における交通安全教室の実施、生徒指導連絡協議会や校長会等で自転車に関する知識や指導力の向上などの働きかけを行った。
- 警察は、自転車シミュレーターを活用した安全教育の実施、自転車運転者の違反に対する指導警告の強化等、安全で正しい交通ルールの実践の働き掛けを行った。

② 建設部 道路管理課（「利用環境」：施策6～9）

（関連部署：観光スポーツ部 観光誘客課・県民文化部 暮らし安全・消費生活課・長野県警察交通部）

- 自転車通行空間のネットワーク、広域的な整備促進として、自転車通行空間を51km整備した。
- その他、地域のニーズに応じた駐輪場の整備、レンタサイクル・シェアサイクルの普及促進、違法駐車を取り締まり等は、各関係部署で実施した。

③ 健康福祉部 健康増進課（「健康・環境負荷」：施策10）

- 自転車による健康づくりの推進として信州 ACE プロジェクトの推進や運動アドバイザーの派遣運動習慣定着に向けた研修会を実施。

④ 環境部 ゼロカーボン推進室（「健康・環境負荷」：施策 11）

○信州スマートムーブ通勤ウィークを実施し、令和 5 年度は 160 事業所、39,119 人にご参加いただき、78.5 t 分の CO₂ を削減。

⑤ 環境部 自然保護課（「健康・環境負荷」：施策 12）

○マウンテンバイクの活用を含めた自然公園内における自転車の適正な利用促進を図るために自然公園ごとに設置している地域会議において、地域ルール作りの必要性等について検討を行った。

⑥ 観光誘客課（「観光振興」：施策 13～14）

○官民連携組織「Japan Alps Cycling プロジェクト」と協力し、様々なポータルサイトを使った情報発信、試乗会を開催し「Japan Alps Cycling Road」のブランド価値を高める取組みを行った。

○サイクルツーリズムの推進によるサービス産業の多様化高付加価値化として、アウトドアアクティビティ事業者に支援し、サイクルステーションの設置等に補助金の実施を行い、県外のサイクルイベントにも参加した。

（2）長野県自転車活用推進計画の改訂について

＜説明資料＞ 第 2 次自転車活用推進計画の改訂

◎改訂箇所

① 8 ページ / 5 行目

旧：…長野市から千曲市に跨がる「千曲川サイクリングロード」等は、総延長が約 49km ありますが、
新：…長野市から千曲市に跨がる「千曲川サイクリングロード」や、**岡谷市、諏訪市、下諏訪町の「諏訪湖周サイクリングロード」**がありますが、…

② 23 ページ / 14 行目

旧：…ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすナショナルルートとして国から指定されることを目指します。

新：…ソフト・ハード両面から一定の水準を満たす**ナショナルサイクルルート**として国から指定されることを目指します。

③ 31 ページ

Japan Alps Cycling Road の図の更新（令和 5 年 3 月）

④ 構成機関・団体

「一般社団法人 長野県アウトドア推進協議会」は平成 30 年以降活動実績がない団体であることから、構成機関・団体から除外する事とし、令和 5 年度にご意見をいただいた「一般社団法人 長野県タクシー協会」が令和 6 年度から構成機関・団体に加えることとしたい。

「（1）令和 5 年度における自転車関連施策の実施状況について」及び「（2）長野県自転車活用推進計画の改訂について」は全会一致で可決された。

(3) その他（意見交換）

①「Japan Alps Cycling Road」について

- 「Japan Alps Cycling Road」は県下の北から南まで1周878kmを走破できるようなルート。
令和2年ころから検討しまして、官民連携組織の「Japan Alps Cycling プロジェクト」の皆様にもテストライド等のご協力をいただきながら令和5年の4月に指定した。
- 今後は、通行環境整備をはじめとするコンテンツの造成、ブランド価値の向上などが課題である。

【ご意見】

- 1) 「Japan Alps Cycling Road」について、ナショナルサイクルルートの認定に向けて市町村に対してのアプローチの進捗状況を教えてほしい。

回答) 県として方向性が見えたところで、他の市町村の皆さんにも話をしていく。

(観光スポーツ部 観光誘客課)

②自転車用ヘルメット着用促進について

- 令和5年4月から着用が努力義務化された自転車用ヘルメットについて、いかにして多くの方に着用していただけるか、ご意見を頂戴したい。

【ご意見】

- 1) 組織を通じて着用について周知していく。
- 2) レンタサイクル事業の場合、有人の観光協会等の窓口であればヘルメットの貸出しは出来るが、無人のサイクルポートの場合の対応が困難ではないか。
- 3) 自転車用ヘルメットは、バイクのヘルメットのように置き場所がないため、困っているのではないか。自転車通勤される方に対し、盗難防止にもなるような措置を講じ、盗まれないように置いていけるような形をとればもう少し着用率が上がるのではないか。

以上